

学科・専攻の概要

1. 教育計画

学期（二期制）	登校日数・長期休み																											
・前期：4月1日～9月31日 ・後期：10月1日～3月31日	登校日数：198日 夏 期：8月1日～9月6日 冬 期：12月23日～1月5日 春 期：2月19日～3月7日																											
成績評価の基準	進級・卒業要件																											
<p>評価は評価点100点満点とし、次の評価を与える。</p> <p>【平成30年度入学以降生】</p> <p>[評価点] [評価] [合否]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">100～90</td> <td style="text-align: center;">秀</td> <td style="text-align: center;">合格</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">89～80</td> <td style="text-align: center;">優</td> <td style="text-align: center;">合格</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">79～70</td> <td style="text-align: center;">良</td> <td style="text-align: center;">合格</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">69～60</td> <td style="text-align: center;">可</td> <td style="text-align: center;">合格</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">59以下</td> <td style="text-align: center;">不可</td> <td style="text-align: center;">不合格</td> </tr> </table> <p>秀：4点、優：3点、良：2点、可：1点とし、それらの合計点を科目数で除したものを客観的な指標とする。</p> <p>【上記以外】</p> <p>[評価点] [評価] [合否]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">100～80</td> <td style="text-align: center;">優</td> <td style="text-align: center;">合格</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">79～70</td> <td style="text-align: center;">良</td> <td style="text-align: center;">合格</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">69～60</td> <td style="text-align: center;">可</td> <td style="text-align: center;">合格</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">59以下</td> <td style="text-align: center;">不可</td> <td style="text-align: center;">不合格</td> </tr> </table> <p>優：3点、良：2点、可：1点とし、それらの合計点を科目数で除したものを客観的な指標とする。</p> <p>成績の分布状況については、半期毎に通知する成績通知書に、対象学科・専攻における「学年順位」を記載する。</p>	100～90	秀	合格	89～80	優	合格	79～70	良	合格	69～60	可	合格	59以下	不可	不合格	100～80	優	合格	79～70	良	合格	69～60	可	合格	59以下	不可	不合格	<ul style="list-style-type: none"> ・進級：学科・学年ごとに定められた所定の出席時限数を満たし、所定の科目を履修していること。 ・卒業：教育理念及び目標とする人材像に基づき、実践的なIT人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。 <p>情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる</p> <p>コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる</p> <p>倫理観を持って行動できる</p>
100～90	秀	合格																										
89～80	優	合格																										
79～70	良	合格																										
69～60	可	合格																										
59以下	不可	不合格																										
100～80	優	合格																										
79～70	良	合格																										
69～60	可	合格																										
59以下	不可	不合格																										

2. 取得実績のある資格

団体	資格名
経済産業省	システムアーキテクト試験
経済産業省	エンベデッドシステムスペシャリスト試験
経済産業省	データベーススペシャリスト試験
経済産業省	ネットワークスペシャリスト試験
経済産業省	情報処理安全確保支援士試験
経済産業省	応用情報技術者試験
経済産業省	情報セキュリティマネジメント試験
経済産業省	基本情報技術者試験
経済産業省	ITパスポート試験
マイクロソフト	マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）
日本オラクル	オラクルマスター
シスコシステムズ	シスコ技術者認定（CCNA）
SEA/J	SEA/J情報セキュリティ認定
CompTIA	CompTIA
CG-ARTS協会	マルチメディア検定
日本医療情報学会	医療情報技師能力検定
日本医療情報学会	医療情報基礎知識検定
日本医療教育財団	医療事務技能審査試験
技能認定振興協会	医療事務管理士技能認定試験
日本商工会議所	簿記検定
日本商工会議所	販売士検定
職業教育・キャリア教育財団	情報検定（J検）
職業教育・キャリア教育財団	ビジネス検定（B検）
実務技能検定協会	秘書検定

3. 学科・専攻とカリキュラム

①大学併修科

<p>学科の目的 特徴</p>		<p>大学では幅広い教養と専門理論を学び、専門学校では、社会で即戦力となる専門知識・技術を中心に学ぶ。大学と専門学校の学びの特長を合体させたのが、大学併修科である。大学の「教養と知識」と専門学校の「実務能力」を併せ持つ、新しいタイプの人材を目的とする。「大学・システム開発専攻」「大学・ゲーム専攻」「大学・医療情報専攻」（令和2年度名称変更、旧名称：大学・医療システム専攻）の3専攻がある</p>			
<p>修業年限</p>	<p>総定員数</p>	<p>専門士</p>		<p>高度専門士</p>	
<p>4年(昼)</p>	<p>180名</p>	<p>-</p>		<p>平成21年文部科学大臣告示26号</p>	
<p>卒業に必要な 総授業時間数</p>		<p>講義科目</p>	<p>演習科目</p>	<p>実習科目</p>	
<p>大学・システム開発</p>	<p>4568時間</p>	<p>1452時間</p>	<p>2002時間</p>	<p>1294時間</p>	
<p>大学・ゲーム</p>	<p>4806時間</p>	<p>1384時間</p>	<p>2074時間</p>	<p>1528時間</p>	
<p>大学・医療情報</p>	<p>4628時間</p>	<p>1504時間</p>	<p>2220時間</p>	<p>1114時間</p>	
<p>実施科目 (抜粋)</p>		<p>1年</p>	<p>ITストラテジとマネジメント、ITの職業と情報倫理、アルゴリズムとデータ構造1、コンピュータシステムⅠ、コンピュータシステムⅡ、コンピュータシステムⅢ、システム開発の基礎、ネットワークとセキュリティ、ヒューマンスキル、国試対策、Java、アルゴリズムとデータ構造2、ゲームプランニング、デザイン実践、デザイン理論、専門講座、専門講座等</p>		
		<p>2年</p>	<p>HTMLとCSS、ビジネスマナーと文書技法、国試対策、AIの活用と開発手法、Android開発基礎、IoTとビッグデータ、Linux、SEA/J基礎コース、アプリケーション開発技術、オブジェクト指向プログラミング、セキュリティ応用、データベース応用、ネットワーク応用1、アニメーション技法、キャラクター描画、ゲームアルゴリズム、ヒューマンインタフェース論、ゲームプログラミング1、デジタルサウンド、医学・医療、医療ネットワーク、医療情報基礎対策、病院情報システム、臨床医学、専門講座等</p>		
		<p>3年</p>	<p>JavaScript、プレゼンテーション技法、国試対策、就職対策、Android開発応用、CompTIANetwork+対策、SEA/J応用コーステクニカル編、Webアプリケーション構築、Python、AIプログラミング、企画と提案、テストと移行・導入、プロジェクトマネジメント、Androidゲーム開発、CGクリエイター検定エキスパート対策、ゲーム制作、ゲームプログラミング2、モバイルゲーム制作基礎、医療事務、医療事務演習、医療情報技師対策、電子カルテシステム、電子カルテ実習、インターンシップ、病院実習等</p>		

	4年	国試対策、就職指導、卒業研究、Web サイト構築、システム構築総合演習、ゲームサーバ構築、ゲーム制作、ゲームプログラミング3、医療情報システム構築総合演習、卒業論文、インターンシップ等
目標資格	情報処理安全確保支援士試験・ネットワークスペシャリスト・データベーススペシャリスト・応用情報技術者・基本情報技術者・ITパスポート試験、情報検定（J検）・SEA/J・CompTIANetwork+・高等学校教諭一種免許（情報・商業・数学）・医療情報技師能力検定・CGクリエイター検定・マルチメディア検定等	

②情報システム専門科

<p>学科の目的 特徴</p>		<p>企業が求める実践的かつ専門的な知識・スキルを有する高度 ICT 人材の育成を目的として、情報システムの設計・開発を行うための基礎力からより高度な知識・スキルまで、企業等との連携により専門的かつ実践的な演習・実習を通して学習する。「AI エンジニア専攻」（令和 2 年度新設）、「ネットセキュリティ専攻」、「アプリ開発専攻」、「医療情報専攻」（令和元年度募集停止）、「ゲームクリエイト専攻」の 5 専攻がある。</p>			
<p>修業年限</p>	<p>総定員数</p>	<p>専門士</p>		<p>高度専門士</p>	
<p>3 年(昼)</p>	<p>180 名</p>	<p>平成 19 年文部科学大臣告示 21 号</p>		<p>-</p>	
<p>卒業に必要な 総授業時間数</p>		<p>講義科目</p>	<p>演習科目</p>	<p>実習科目</p>	
<p>AI エンジニア専攻</p>	<p>3336 時間</p>	<p>552 時間</p>	<p>502 時間</p>	<p>180 時間</p>	
<p>ネットセキュリティ</p>	<p>3336 時間</p>	<p>1100 時間</p>	<p>1176 時間</p>	<p>1150 時間</p>	
<p>アプリ開発</p>	<p>3336 時間</p>	<p>1040 時間</p>	<p>1176 時間</p>	<p>1210 時間</p>	
<p>医療情報</p>	<p>3396 時間</p>	<p>570 時間</p>	<p>892 時間</p>	<p>850 時間</p>	
<p>ゲームクリエイト</p>	<p>3420 時間</p>	<p>1114 時間</p>	<p>1292 時間</p>	<p>1824 時間</p>	
<p>実施科目 (抜粋)</p>		<p>1 年</p>	<p>HTML と CSS、IT ストラテジとマネジメント、IT の職業と情報倫理、J 検対策、アルゴリズム基礎、コンピュータシステム 1、コンピュータシステム 2、データ構造とプログラミング、ヒューマンスキル、各種検定試験対策 1、各種検定試験対策 2、国試対策、Java、IoT とビッグデータ、SEA/J 基礎コース、アルゴリズム応用、データベース応用、CG クリエイター検定ベーシック対策、Web デザイン基礎、キャラクター描画、ゲームプランニング、ゲームプログラミング 1、デザイン実践、デザイン理論、ビジネスソフト(Excel)、作品制作等</p>		
		<p>2 年</p>	<p>JavaScript、デジタル社会の法制度、ビジネスマナーと文書技法、ヒューマンスキル、国試対策、就職対策、AI の活用と開発手法、Android 開発基礎、CompTIANetwork+対策、Linux、Web アプリケーション構築、アプリケーション開発技術、オブジェクト指向プログラミング、オブジェクト指向設計、統計学 1、統計学 2、セキュリティ応用、データベース応用、ネットワーク応用 2、ネットワーク機器演習、実践システム開発演習、Android ゲーム開発、CG クリエイター検定エキスパート対策、アニメーション技法、ゲームアルゴリズム、ゲームプログラミング 2、ゲーム制作、デジタルサウンド、ヒューマンインタフェース論、モバイルゲーム制作基礎、医療事務、医療事務演習、医療情報技師対策、電子カルテシステム、インターンシップ、病院実習、作品制作等</p>		

	3年	ゼミ、国試対策、就職指導、卒業研究、Android 開発応用、SEA/J 応用コーステクニカル編、Web サイト構築、システム構築総合演習、企画と提案、テストと移行・導入、Python、AI プログラミング、プロジェクトマネジメント、CG エンジニア検定エキスパート対策、ゲームサーバ構築、ゲームプログラミング3、モバイルゲーム制作、医療情報システム構築総合演習、医療情報技師対策、インターンシップ等
目標資格	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワークスペシャリスト・データベーススペシャリスト・情報処理安全確保支援士試験・応用情報技術者・基本情報技術者・CompTIANetwork+ ・ SEA/J・情報検定（J検）・Android 技術者認定試験・CG クリエイター検定・マルチメディア検定・医療情報技師能力検定・医療情報基礎知識検定・医療事務技能審査試験 	

③情報システム科

<p>学科の目的 特徴</p>		<p>コンピュータの基礎から高度な専門知識・技術までを修得するとともに、ITプログラム専攻ではシステムの設計・開発に必要な関連知識を身につけ、ゲームプログラム専攻はゲームプログラマとしての技術を身につける。</p>			
<p>修業年限</p>	<p>総定員数</p>	<p>専門士</p>		<p>高度専門士</p>	
<p>2年(昼)</p>	<p>80名</p>	<p>平成17年文部科学大臣告示77号</p>		<p>-</p>	
<p>卒業に必要な 総授業時間数</p>		<p>講義科目</p>	<p>演習科目</p>	<p>実習科目</p>	
<p>ITプログラム</p>	<p>2194時間</p>	<p>810時間</p>	<p>658時間</p>	<p>786時間</p>	
<p>ゲームプログラム</p>	<p>2368時間</p>	<p>878時間</p>	<p>776時間</p>	<p>1134時間</p>	
<p>実施科目 (抜粋)</p>		<p>1年</p>	<p>HTMLとCSS、ITストラテジとマネジメント、ITの職業と情報倫理、J検対策、アルゴリズム基礎、コンピュータシステム1、コンピュータシステム2、データ構造とプログラミング、ビジネスマナーと文書技法、ヒューマンスキル、各種検定試験対策、国試対策、就職対策、Java、IoTとビッグデータ、SEA/J基礎コース、アルゴリズム応用、データベース応用、CGクリエイター検定ベーシック対策、Webデザイン基礎、キャラクター描画、ゲームプランニング、ゲームプログラミング1、デザイン実践、デザイン理論、ビジネスソフト(Excel)、インターンシップ、作品制作等</p>		
		<p>2年</p>	<p>JavaScript、ゼミ、デジタル社会の法制度、国試対策、就職指導、卒業研究、AIの活用と開発手法、CompTIANetwork+対策、Linux、Webアプリケーション構築、アプリケーション開発技術、オブジェクト指向プログラミング、セキュリティ応用、ネットワーク応用2、Androidゲーム開発、前期CGクリエイター検定エキスパート対策、アニメーション技法、ゲームアルゴリズム、ゲームプログラミング2、ゲーム制作、デジタルサウンド、ヒューマンインターフェース論、インターンシップ等</p>		
<p>目標資格</p>		<p>・応用情報技術者・基本情報技術者・ITパスポート・情報検定(J検)・CGクリエイター検定・マルチメディア検定等</p>			

④情報ビジネス科

学科の目的 特徴		パソコンに関する基礎知識やビジネスソフトの高度な利用方法、ビジネスマナー、簿記会計の知識の上に、医療事務専攻はITに強い医療事務スタッフを、ITビジネス専攻は高度なパソコンスキルを身に着けたビジネススタッフをめざす。 医療事務専攻は令和元年度募集停止、ITビジネス専攻は令和2年度名称変更(旧名称：オフィスビジネス専攻)			
修業年限	総定員数	専門士		高度専門士	
2年(昼)	60名	平成17年文部科学大臣告示32号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
医療事務	2220時間	122時間	328時間	570時間	
ITビジネス	2310時間	642時間	888時間	840時間	
実施科目 (抜粋)		1年	Webデザイン実習、ITストラテジとマネジメント、ITの職業と情報倫理、J検2級対策、コンピュータシステムⅠ、コンピュータシステムⅡ、コンピュータシステムⅢ、システム開発の基礎、デジタル社会の法制度、ネットワークとセキュリティ、ヒューマンスキル、各種検定試験対策、国試対策、就職対策、セキュリティ応用、MOS対策Excel、MOS対策Word、簿記検定3級対策、インターンシップ等		
		2年	J検2級対策、ゼミ、ビジネスマナーと文書技法、プレゼンテーション技法、各種検定試験対策、国試対策、就職指導、卒業研究、セキュリティ応用、B検2級対策、MOS対策Access、ビジネスソフト(Access)、ビジネスソフト(ExcelVBA)、ビジネスソフト演習1、ビジネスソフト演習2、MOS対策PowerPoint、医療事務ソフト演習、調剤報酬請求事務、インターンシップ、病院実習等		
目標資格		・医療事務技能審査試験・医療秘書技能検定・マイクロソフトオフィススペシャリスト・ビジネス能力検定・情報検定・日商簿記検定・ITパスポート等			

4. 就職率、卒業後の進路

就職率	100.0%	※平成元年3月卒業生実績
主な就職先	<p>(株)ソラスト ACJ(株) TISソリューションリンク(株) WDB工学(株) アクト中食(株) アスカ(株) 学校法人電子開発学園 エスアイエス・テクノサービス(株) (株)I I Jエンジニアリング (株)M a g i c P l u s (株)NEXCOシステムズ (株)TCG (株)アイル (株)アウトソーシング (株)アクロホールディングス (株)アスパーク (株)アプレット (株)アルプス技研 (株)ヴィンクス (株)エイジェック (株)エイチ・エル・シー (株)オプティマ (株)サンネット (株)シーイーシー (株)システナ (株)システムシンク (株)総合キャリアオプション (株)ソフトウェア・サービス (株)ダイキエンジニアリング (株)大進本店 (株)タウンホテル (株)テクノプロデザイン社 (株)日本テクノス (株)ネットサポート (株)ハイエレコン (株)ピージーシステム、 (株)広島クミアイ燃料 (株)ホープクリエイト (株)マーキュリー (株)ワールドインテック (株)ワールドソフト・イーエス (株)SCG (株)アクロホールディングス (株)住研社 (株)バルコム 呉信用金庫 (株)日本グラフィックシステムズ サンプラス(株) 自衛隊(陸) ジェイテック(株) 社会福祉法人広島県同胞援護財団 社会福祉法人みのり福祉会 ディーピーディー(株) トッパン・フォームズ・オペレーション(株) 日電工業(株) 日本情報産業(株) (株)アミパラ (株)ウェストヒル (株)アイ・エス・シー (株)テクノアスカ (株)プロビズモ</p>	